

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2000-029816

(43)Date of publication of application : 28.01.2000

(51)Int.Cl.

G06F 13/10

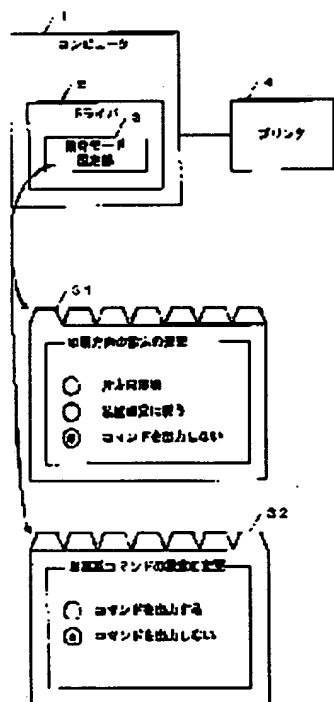
(21)Application number : 10-194547

(71)Applicant : PFU LTD

(22)Date of filing : 09.07.1998

(72)Inventor : MUKOYAMA HIROHITO

(54) DRIVER AND RECORDING MEDIUM



(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To eliminate the output of unrequired commands and to accelerate a printing processing by providing a selection branches so as not to output the pertinent command in the selection branches of a settable item.

SOLUTION: An operation mode setting part 3 is for setting the operation mode of a printer 4, is activated by a user before performing printing in the printer 4 and performs setting suitable for a printing matter. For the display contents 31 of 'change of setting of printing direction' displayed at a non- entered display part by the operation mode setting part 3, in the example, 'do not output command' is set. In this case, the need of outputting a unidirectional printing specifying command or a unidirectional printing release command is eliminated. Also, for the display contents 32 of 'change of setting of signal slip

system command', in the example, 'do not output command' is set. In this case, since the need of outputting the command relating to upper end margin specification, paper feed and discharge is eliminated, the printing processing is accelerated.

LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's
decision of rejection]

[Date of requesting appeal against
examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11)特許出願公開番号
特開2000-29816
(P2000-29816A)

(43)公開日 平成12年1月28日(2000.1.28)

| | | | |
|--------------------------|-------|---------------|-------------------|
| (51)Int.Cl. ⁷ | 識別記号 | F I | テームコード(参考) |
| G 0 6 F 13/10 | 3 2 0 | G 0 6 F 13/10 | 3 2 0 Z 5 B 0 1 4 |

審査請求 未請求 請求項の数 4 O L (全 5 頁)

(21)出願番号 特願平10-194547

(22)出願日 平成10年7月9日(1998.7.9)

(71)出願人 000136136

株式会社ピーエフユー

石川県河北郡宇ノ気町宇野気ヌ98番地の
2

(72)発明者 向山 博仁

石川県河北郡宇ノ気町宇野気ヌ98番地の
2 株式会社ピーエフユー内

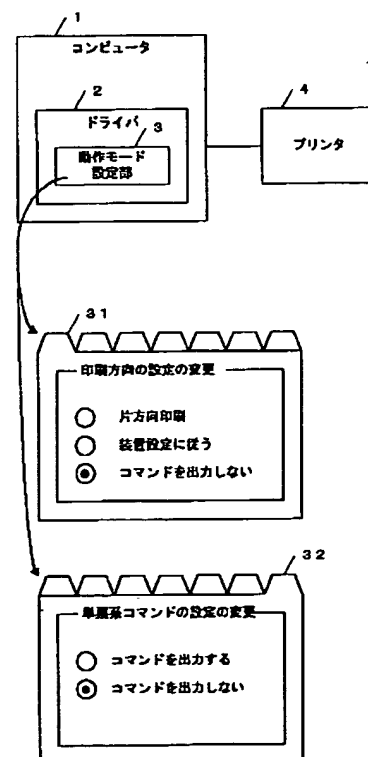
Fターム(参考) 5B014 FA05

(54)【発明の名称】 ドライバおよび記録媒体

(57)【要約】

【課題】 コンピュータに接続される入出力装置のドライバ、例えばプリンタのドライバを例にとると、ユーザの印刷形態に自由度を持たせるため、“印字方向”、“給紙方法”などさまざまな設定ができるように作られている。例えば、「印刷方向の設定」には“片方向印刷”と“装置設定に従う”とがあり、“片方向印刷”に設定した時は片方向印刷指定コマンドが、“装置設定に従う”にした時は片方向印刷解除コマンドがプリンタに出力される。しかし、印刷方向の設定を“装置設定に従う”に設定したまま変更しないユーザの場合、片方向印刷解除コマンドが常に出力されることになり、無駄なコマンドのために印刷処理が低下するという問題点があった。

【解決手段】 ドライバの設定可能な項目の選択肢の中に該当するコマンドを出力しないようにする選択肢を設けることにより、不要なコマンドの出力をなくすことができ、印刷処理を高速化することができる。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 入出力装置を制御するドライバの動作設定において、設定可能な項目の選択肢の中に該当するコマンドを出力しないようにする選択肢を設けることを特徴とするドライバ。

【請求項2】 入出力装置を制御するドライバの動作設定において、関連性のある設定項目に対して一括してコマンドを出力しないようにする設定を設けることを特徴とするドライバ。

【請求項3】 入出力装置を制御するドライバの動作設定において、設定可能な項目の選択肢の中に該当するコマンドを出力しないようにする選択肢が設けられたドライバを記録したコンピュータ読取り可能な記録媒体。

【請求項4】 入出力装置を制御するドライバの動作設定において、関連性のある設定項目に対して一括してコマンドを出力しないようにする設定が設けられたドライバを記録したコンピュータ読取り可能な記録媒体。

【発明の詳細な説明】**【0001】**

【発明の属する技術分野】 この発明は、コンピュータに接続される入出力装置のドライバおよび記録媒体に関するものであり、特に、コマンドの出力を選択可能にすることにより、不要なコマンドの出力をなくし、印刷処理を高速化する。

【0002】

【従来の技術】 コンピュータに接続される入出力装置は複数あるが、従来技術の例としてプリンタのドライバについて説明する。

【0003】 プリンタのドライバは、ユーザの印刷形態に自由度を持たせるため、“印刷方向”、“給紙方法”、“排出先”などさまざまな設定が可能なように作られている。この設定は、ドライバの動作モード設定画面により、ユーザ自身が印刷形態に合わせて行い、その設定結果は本体装置の記憶装置に格納される。ドライバは印刷を行うとき記憶装置から設定結果を読み出して、複数ある設定情報にしたがって、それぞれの設定に適したコマンドをプリンタに出力する。

【0004】 図6に、従来のドライバの印刷方向の設定の一実施例図を示す。図中、61はコンピュータ、62はコンピュータに接続されたプリンタ64を制御するドライバ、63はプリンタの動作モードを設定する動作モード設定部である。動作モード設定部63は、プリンタ64に印刷する前にユーザにより起動され、印刷物に適した設定が行われる。

【0005】 また、631は動作モード設定部63が記載されていない表示部に表示する「印刷方向の設定の変更」の表示内容である。この例では、片方向印刷に設定されている。

【0006】 図4、図5を参照して、従来のドライバの単票印刷における動作を説明する。図4は従来のドライ

バの単票印刷における一実施例の処理フローチャートである。以下、このフローにしたがって動作を説明する。

【0007】 ステップS401：片方向印刷に関するコマンドを動作モード設定部で設定された内容に基づいて、出力する。

【0008】 ステップS402：上端余白指定に関するコマンドを動作モード設定部で設定された内容に基づいて、出力する。

【0009】 ステップS403：給紙に関するコマンドを動作モード設定部で設定された内容に基づいて、出力する。

【0010】 ステップS404：アプリケーションプログラムから出力されたデータを出力する。

【0011】 ステップS405：排出に関するコマンドを動作モード設定部で設定された内容に基づいて、出力する。そして、処理を終了する。

【0012】 次に、図4のフローで示された処理の中で、ステップS401の片方向印刷コマンドの詳細動作を説明する。

【0013】 図5に、従来の片方向印刷コマンドの一実施例の処理フローチャートを示す。以下、このフローにしたがって動作を説明する。

【0014】 ステップS501：動作モード設定部によって設定された「印刷方向の設定」が「片方向印刷」に設定されているかを判定する。設定されているならばステップS502に進み、設定されていない、つまり“装置設定に従う”が設定されているならばステップS503に進む。

【0015】 ステップS502：片方向印刷指定コマンドを出力し、処理を終了する。

【0016】 ステップS503：片方向印刷解除コマンドを出力し、処理を終了する。

【0017】

【発明が解決しようとする課題】 しかしながら、図6に示す従来技術では、印刷方向の設定を“装置設定に従う”にしたまま全く変更しないユーザにとって、片方向印刷解除コマンドが常に出力されることになる。また、このことは、例に挙げた印刷方向の設定に限らず、給紙口の指定、排出先の指定などにおいても同様のことが言える。つまり、装置を常に同じ状態で使用する場合は、多くの無駄なコマンドが出力されることになり、処理性能の低下を招くという問題点があった。

【0018】

【課題を解決するための手段】 この発明は上記のような問題点を考慮してなされたもので、コンピュータに接続される入出力装置のドライバにおいて、設定可能な項目の選択肢の中に該当するコマンドを出力しないようにする選択肢を設けることにより、不要なコマンドの出力をなくすことができ、印刷処理を高速化することが可能となる。

【0019】また、設定可能な項目の選択肢の中に該当するコマンドを出力しないようにする選択肢が設けられたドライバをコンピュータ読取り可能な記録媒体に記録してコンピュータに実行させることにより、印刷処理を高速化することが可能となる。

【0020】

【発明の実施の形態】コンピュータに接続される入出力装置のドライバにおいて、設定可能な項目の選択肢の中に該当するコマンドを出力しないようにする選択肢を設けることにより、不要なコマンドの出力をなくすことができ、印刷処理を高速化することが可能となる。

【0021】また、関連性のある設定項目に対して一括してコマンドを出力しないようにする設定を設けることにより、簡単な操作で印刷処理を高速化することが可能となる。

【0022】

【実施例】図1に、本発明のドライバの印刷方向の設定の一実施例図を示す。図中、1はコンピュータ、2はコンピュータに接続されたプリンタ4を制御するドライバ、3はプリンタの動作モードを設定する動作モード設定部である。動作モード設定部3は、プリンタ4に印刷する前にユーザにより起動され、印刷物に適した設定が行われる。

【0023】また、31は動作モード設定部3が記載されていない表示部に表示する「印刷方向の設定の変更」の表示内容である。この例では、“コマンドを出力しない”に設定されている。また、32は「単票系コマンドの設定の変更」の表示内容である。この例では、“コマンドを出力しない”に設定されている。

【0024】図2に、本発明のドライバの単票印刷における一実施例の処理フローチャートを示す。以下、このフローにしたがって動作を説明する。

【0025】ステップS201：片方向印刷に関するコマンドを動作モード設定部で設定された内容に基づいて、出力する。

【0026】ステップS202：動作モード設定部によって設定された「単票系コマンドの設定」が“コマンドを出力しない”に設定されているかを判定する。設定されているならばステップS205に進み、設定されていないならばステップS203に進む。

【0027】ステップS203：上端余白指定に関するコマンドを動作モード設定部で設定された内容に基づいて、出力する。

【0028】ステップS204：給紙に関するコマンドを動作モード設定部で設定された内容に基づいて、出力する。

【0029】ステップS205：アプリケーションプログラムから出力されたデータを出力する。

【0030】ステップS206：動作モード設定部によって設定された「単票系コマンドの設定」が“コマンド

を出力しない”に設定されているかを判定する。設定されているならば処理を終了し、設定されていないならばステップS207に進む。

【0031】ステップS207：排出に関するコマンドを動作モード設定部で設定された内容に基づいて、出力する。そして、処理を終了する。

【0032】このフローにおいて、「単票系コマンドの設定」が“コマンドを出力しない”に設定されている場合、ステップS203、ステップS204、ステップS207の処理コマンドを出力せずに済むため、印刷処理が高速になる。

【0033】次に、図2のフローで示された処理の中で、ステップS201の片方向印刷コマンドの詳細動作を説明する。

【0034】図3に、本発明の片方向印刷コマンドの一実施例の処理フローチャートを示す。以下、このフローにしたがって動作を説明する。

【0035】ステップS301：動作モード設定部によって設定された「印刷方向の設定」が“コマンドを出力しない”に設定されているかを判定する。設定されているならば処理を終了し、設定されていないならばステップS302に進む。

【0036】ステップS302：動作モード設定部によって設定された「印刷方向の設定」が“片方向印刷”に設定されているかを判定する。設定されているならばステップS303に進み、設定されていない、つまり“装置設定に従う”が設定されているならばステップS304に進む。

【0037】ステップS303：片方向印刷指定コマンドを出力し、処理を終了する。

【0038】ステップS304：片方向印刷解除コマンドを出力し、処理を終了する。

【0039】このフローにおいて、「印刷方向の設定」が“コマンドを出力しない”に設定されている場合、ステップS303、またはステップS304の処理コマンドを出力せずに済むため、印刷処理が高速になる。

【0040】

【発明の効果】この発明は、上記に説明したような形態で実施され、以下の効果がある。

【0041】コマンドの出力を選択可能にすることにより、不要なコマンドの出力をなくすことができ、印刷処理を高速化することが可能となる。

【0042】また、関連性のある設定項目に対して一括してコマンドの出力を選択可能にすることにより、簡単な操作で印刷処理を高速化することが可能となる。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明のドライバの印刷方向の設定の一実施例図である。

【図2】 本発明のドライバの単票印刷における一実施例の処理フローチャートである。

【図3】 本発明の片方向印刷コマンドの一実施例の処理フローチャートである。

【図4】 従来のドライバの単票印刷における一実施例の処理フローチャートである。

【図5】 従来の片方向印刷コマンドの一実施例の処理フローチャートである。

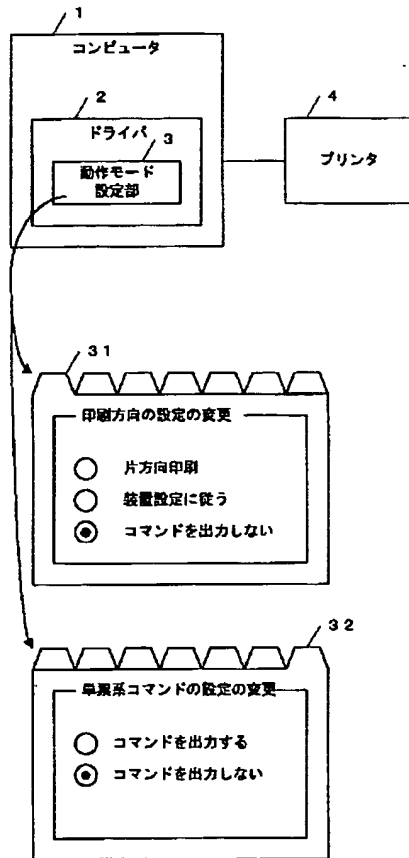
【図6】 従来のドライバの印刷方向の設定の一実施例図である。

【符号の説明】

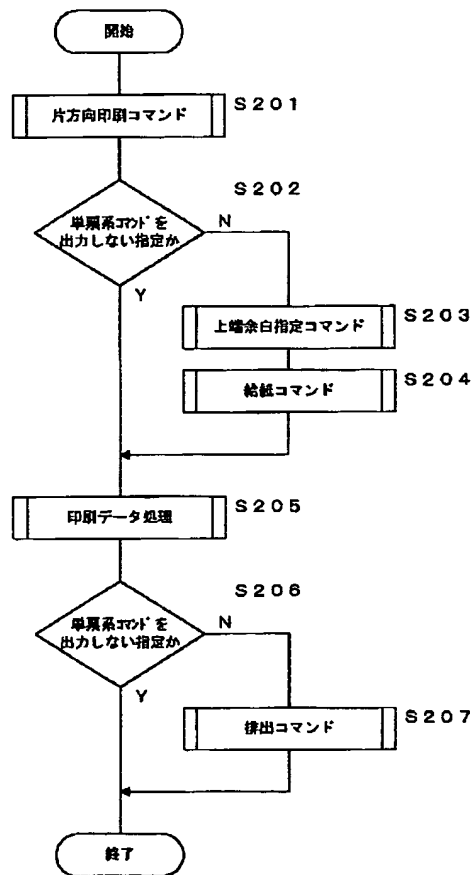
2 ドライバ

3 動作モード設定部

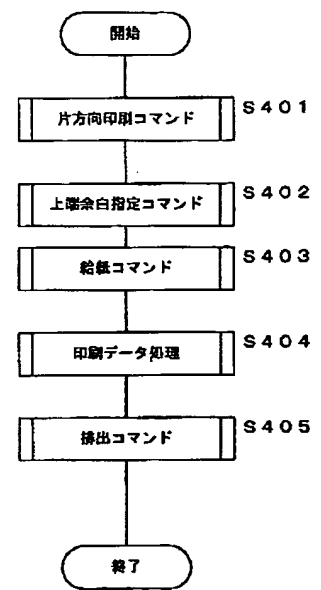
【図1】



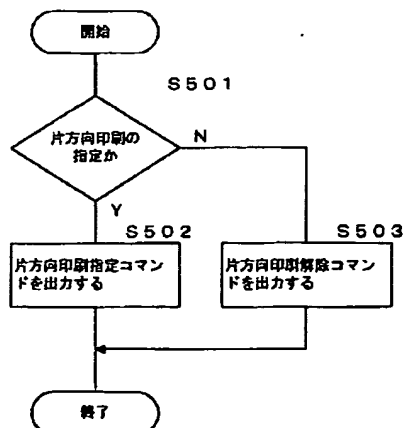
【図2】



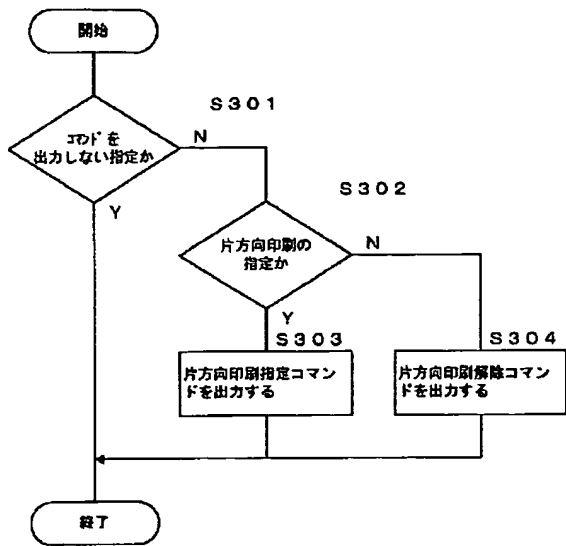
【図4】



【図5】



【図3】



【図6】

